

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

2023年5月29日

香川県知事 殿



提出者

住所 香川県高松市丸の内2-5

氏名 四国電力送配電株式会社

取締役社長 横井 郁夫

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 087-802-6350

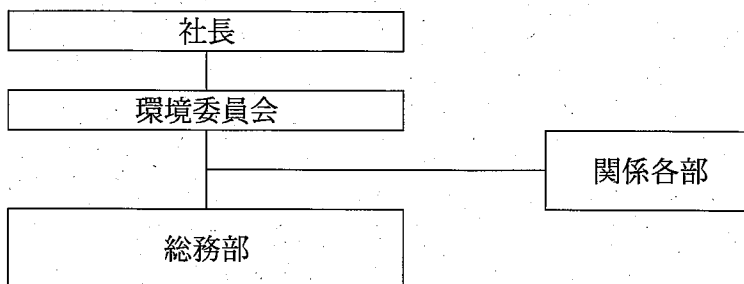
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	四国電力送配電株式会社 (四変テック株式会社 港工場内)
事業場の所在地	香川県仲多度郡多度津町西港町30番地
計画期間	2023年4月1日から2024年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	電気・ガス・熱供給・水道業
②事業の規模	送電線(電線路巨長) 3,383km 配電線(電線路巨長) 46,184km
③従業員数	6名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	・廃PCB等 → 無害化(焼却)処理 → サーマルリサイクル(処理業者へ委託) ・PCB汚染物 → 無害化(焼却, 分解)処理 → 再生(一部埋立)(処理業者へ委託)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



職名	職務内容
総務部	・特別管理産業廃棄物 (廃PCB等、PCB汚染物) の処分委託の管理 ・特別管理産業廃棄物 (廃PCB等、PCB汚染物) 保管・運搬・処理に関する報告、及び事務手続き
関係各部	・特別管理産業廃棄物 (廃PCB等、PCB汚染物) の保管、収集運搬委託の管理

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (2022年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物 (特定有害)	廃PCB等 (特定有害)
	排出量	128.06 t	34.10 t
	(これまでに実施した取組) PCB廃棄物に関しては、法に定める期限までに処理する必要があるため、特に実施していない。		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物 (特定有害)	廃PCB等 (特定有害)
	排出量	133 t	23 t
	(今後実施する予定の取組) 上記と同様の理由で、実施する予定はない。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 他の廃棄物と混在しないよう分別・管理している。
② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の取組を継続する。

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物 (特定有害)	廃PCB等 (特定有害)
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物 (特定有害)	廃PCB等 (特定有害)
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物 (特定有害)	廃PCB等 (特定有害)
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物 (特定有害)	廃PCB等 (特定有害)
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物(特定有害)	廃PCB等(特定有害)
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物(特定有害)	廃PCB等(特定有害)
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物(特定有害)	廃PCB等(特定有害)
	全処理委託量	128.06 t	34.10 t
	優良認定処理業者への処理委託量	117.65 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	10.41 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	34.10 t
(これまでに実施した取組) 委託基準に従って、特別管理産業廃棄物を処理できる業者を選定し、書面による契約を実施している。			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	PCB汚染物 (特定有害)	廃PCB等 (特定有害)
	全処理委託量	133 t	23 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	6 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	127 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	23 t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取組を継続する。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度(2022年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		0 t
	(今後実施する予定の取組等) 特になし。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。